

今治市内レンタサイクル施設への太陽光発電設備等導入事業 評価項目及び評価基準

1 基本方針

本事業の候補事業者選定にあたっては、「今治市内レンタサイクル施設への太陽光発電設備等導入事業 仕様書」等の関係書類を基本としたうえで、提案者から提出された企画提案書やヒアリングでの説明、質疑応答内容について次項の評価項目に基づき評価を行い、候補事業者の順位付けを行う。

2 評価項目、評価の視点及び配点

評価は 100 点を満点とし、評価項目別に次のように配点する。

評価項目	評価の視点	配点
(1) 業務遂行能力	① 事業遂行能力 ・事業全体を円滑かつ確実に進められる実施体制となっているか。	5
	② 工事遂行能力 ・工事を円滑かつ確実に進められる実施体制となっているか。 ・専門資格及び類似業務の経験を有する技術者を確保しているか。	5
	③ 運営計画の適切性 ・無理なく維持管理、メンテナンスを進められる体制になっているか。 ・故障、緊急時の体制及び対応内容が明確で、不具合発生時に迅速な対応が取れる提案となっているか。	5
	④ 経営状況 ・財政、経営状況は十分で安定しているか。	5
	⑤ 類似事業の実績 ・過去に類似する施工・業務実績があるなど、信頼性を有しているか。	10
(2) 企画提案力	⑥ 発電・蓄電システムの計画・機器仕様 ・太陽光発電設備及び蓄電池設備を最大限導入する内容であるか。 ・実現性のあるシステム構成・設置方法となっているか。 ・品質、安全性に優れた機器で計画しているか。	10
	⑦ 周辺環境及び景観等への配慮 ・周辺環境(反射光、騒音等)や景観に配慮した提案となっているか。 ・高い安全を確保する施工方法が提案されているか。	5
	⑧ 事業計画の適切性 ・実現性の高い事業計画(事業費)となっているか。	5
	⑨ スケジュール ・早期の電気供給開始を目指すものとなっているか。 ・調査、設計、施工の各期間は適正か。 ・事業実施に必要な行政手続き等が整理されているか。	5
	⑩ 長期契約における事業の継続性 ・事業期間全体で採算性のある発電事業であるか。 ・資金調達や事業期間中の長期収支計画に問題はないか。	5
(3) 取組姿勢	⑪ 周辺地域への配慮 ・周辺に配慮した取組等が提案されているか。 ・災害等による停電発生時の地域貢献策が計画されているか。	10

	⑫ しまなみ海道の脱炭素化に向けた情報発信の取組 ・自転車施策と連携し、脱炭素化について効果的に情報発信できる取組内容となっているか。	5
	⑬ 資材調達に際しての地元企業からの調達見込み ・本事業の資材調達経路に今治市内の企業が含まれているか。	5
	⑭ 施工・維持管理に際しての地元企業との連携 ・施工・維持管理に採用する企業として、今治市内の企業を積極的に採用する提案であるか。	5
	⑮ その他特筆すべき提案事項の有無 ・上記の審査事項に加え、その他有益な提案があるか。	5
(4) 見積単価	⑯ P P A 単価 ・提案された電気料金は廉価になっているか。	10
合 計		100

3 評価

(1) 前項の評価項目(1)から(3)までの評価の際には、次の表に示す評価基準に基づき A から E までの5段階で評価を行い、評価項目ごとの配点に乗じて評価点を算出する。

評価	評価基準	配点の倍率
A	満足	× 1.0
B	やや満足	× 0.8
C	普通	× 0.6
D	やや不十分	× 0.3
E	不十分（要件を満たしていない又は示されていない）	× 0

(2) 前項の評価項目(4)の評価の際には、提案者の PPA 単価の合計額に応じ、次の表のとおり評価点を算出する。

評価基準及び配点の倍率（小数点以下切捨て）	
配点(10 点) ×	$\frac{\text{最低 P P A 単価の合計額}}{\text{提案者の P P A 単価の合計額}}$

4 受託候補者の決定方法

選定委員会の評価に従い順位付けを行う。ただし、評価項目(1)から(3)までにかかる全委員の平均得点が6割（54点）に満たない場合は、要求水準を満たしていないとみなして、受託候補者とししない。

5 最高得点を挙げた者が2人以上いる場合

最高得点を挙げた者が2人以上いる場合は、①に該当する者を、①が同得点の場合は、②に該当する者を候補事業者とする。

- ① PPA 単価の合計額が最も安価な者
- ② 評価項目(2)企画提案力の得点が最も高い者